

牧師 山本護 司式 辻りち子 奏楽 柳野真弓

前	奏	黙想	祈	禱	
讃	美	歌 53 さかえあるいこいの日よ	讃	美	歌 265 世びとの友となりて
祈	禱		献	金	
信仰告白	使徒信条	566	讃	詠	547 いまささぐるそなえものを
聖	書	イザヤ書 27:4~6	黙	禱	
		エフェソの信徒への手紙 2:14~17	主の祈り		564
讃	美	歌 195 いのちのきみにます主よ	頌	栄	543 主イエスのめぐみよ
説	教	『隔ての壁』	祝	禱	後 奏

これほど情報と物流が行き交う現代に、まさかロシアがウクライナに戦争しかけるとは思っていなかった。戦争への衝動が人間の奥深くに根ざす何かだとして、それはどうやって乗り超えられるのか。

「実にキリストはわたしたちの平和。二つのものを一つにし、敵意という隔ての壁を取り壊し、規則と戒律づくめの律法を廃棄された(エフェソ 2:14~15a)」。エフェソに建てられた教会内の異邦人信徒とユダヤ人信徒との対立。ただ敵意という「隔ての壁」は、あらゆる時代の、あらゆる状況の中にある。

近代国家ではないが、たとえば独自の知恵体系を有する米国先住民(インディアン)の部族間争いは苛烈で、集落ごと殲滅させるほどだった(平和だったというのは幻想)。こうした傾向は初期イスラエルにも散見され(列王上 22:11~12)、それだけに、建てられる隔ての壁の「厚さ」に恐れ慄く。隔ての壁の礎石部分、人間の奥底には何があるのか。生きることの不安、死への不安、あるいは「罪」だろうか。

隔ての壁はどうしたら超えられるのか。人間の理性や倫理、経験や想像力で解決できるものなのだろうか。「キリストは、双方を御自分において一人の新しい人に造り上げて平和を実現し、十字架を通して、両者を一つの体として神と和解させ、十字架によって敵意を滅ぼされた(エフェソ 2:15b~16)」。

キリストは隔ての壁を取り壊し、双方を新しい人に造り上げるだけではない。両者を神と「和解」させた。すなわち私たちは、神と和解させられる必要があった。ということは、隔ての壁は人間相互の間に建てられているだけでなく、神と私たちの間にも建てられていた。人との壁も、神との壁も、別々ではない。一つのなる隔ての壁だ。だから神と和解することは、そのまま人間双方が「一つの体」にされること。また聖書はそこまで語っていないが、深めに読めば、壁は私自身の「引き裂かれた自己(R.D.レイ)」にも建てられていて、神との和解で「一人の新しい私」が造り上げられる(2:15)。

キリストはどうやって隔ての壁を取り壊し、どうやって人間を神と和解させたのか。十字架によってだ(2:16)。十字架は人間の罪による産物だが、一方で「神は~その十字架の血によって~御自分と和解させられた(コサイ 1:19~20)」。なんと神もまた「和解」のためにキリストを十字架につけたのだ。キリストは人を愛し、その悲哀と苦しみを共にされた。キリストは神を愛し、そのまま忠実に生きた。だがキリストは、人の側からも、神の側からも、十字架につけられた。神の子が「わが神、わが神、なぜわたしをお見捨てになったのですか(マルコ 15:34)」と叫ぶほどに、十字架は不条理な謎であった。

人間の敵意が取り払われ、隔ての壁が取り壊されるために、根源的に必要なことは、人間と神との和解。生と死の不安から自由にされ、罪の捕縛が解かれること。十字架はそのために不可欠なもの。

キリストの十字架によって、私たちの不安や罪は清められる。それゆえに神は「わたしは、もはや憤っていない(イザヤ 27:4)」と静かに語りかけ、そして幾度も促す。「わたしと和解するがよい。和解をわたしとするがよい(27:5)」。神との和解によって人間はどうなるのか。「時が来れば、ヤコブは根を下ろし、イスラエルは芽を出し、花を咲かせ、地上をその実りで満たす(27:6)」。その「時」が来るよう祈り続ける。時は、遠くなのか、近くなのか、その「平和の福音」を一刻も早く聞きたい(エフェソ 2:17)。

十字架は橋 神と私の上に架橋されている 途上に兄弟がいて 無理解な彼らもいる 要諦は方向  
敵は遠くて架けられまい 弟妹でさえ遠い 近くにいる神を目当てにすれば人間すべてを網羅する

10/30 は宗教改革記念日で聖餐式をします。14:30~波田教会との ZOOM 集会。今週は聖書研究会が二回:10/24(月)10:00~11:30(YMCA)、10/26(水)11:00~12:00(集会所)。水曜日の教会カフェも開店。

礼拝堂・集会所の住所: 408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ: 408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メール komechan.olive@orange.zero.jp HP は「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。